

第6回世田谷支部運営委員会議事録（WEB用）

日時	2013年8月28日（水） 19：15～20：45
場所	黒木実建築研究所 会議室
出席者	運営委員 5名
議題1	世田谷区安心安全協議会の報告（7/25） <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全部会と確認申請部会(違反部会)が行われた ・各部会の状況報告と今後の世田谷区の方針について話し合われた。
議題2	東京建築士会支部連絡会会員委員会合同会議の報告（7/30） <ul style="list-style-type: none"> ・会委員会と支部連絡会との懇親会であり、支部間の情報交換の場となっている。 ・今後は支部連絡会には運営委員会から、毎年交代で委員を派遣したい。
議題3	世田谷区都市復興プログラムについて（8/13） <ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区では実際に地震があったと想定して、地元の商店会や建築士と共に復興プログラムを作成しようとする試みが3年前から行われている。 ・実際に使えるようなプログラムにするために、支部の参加要請があった。 ・今回は太子堂近辺を実際に街歩きをして、計画をたてて、発表会を行いたいが辛口の意見が欲しいとの事だが、支部としては街歩き(10/22)から参加を考えたい。
議題4	東京都市大見学会について <ul style="list-style-type: none"> ・参加希望者をメーリングリスト・ホームページにより再度募る。又、学生や士会関係者や知人に呼びかける。 ・10時30分 建築学部棟エントラス集合
議題5	会員数1名増加、今後の増員について <ul style="list-style-type: none"> ・1名新規入会 計50名となった。 ・魅力ある企画が必要、若い人のニーズをつかみたい。 ・耐震講習会や他業種交流の話合いを企画したい。 ・仕事につながることやメリットがほしいのではないか？ ・役所からの調査などの小銭稼ぎは会員が欲しているかは疑問だ。 ・各自、友人知人を誘う。
議題6	秋の街歩き見学会 <ul style="list-style-type: none"> ・3テーマを設けて3回の街歩きの企画が提出された（準備ができたものから行う） ① 中世から近世にかけての都市形成史を上町から代官屋敷、豪徳寺にかけて調べて歩く。 ② 近世から近代にかけての都市形成史を三宿から太子堂にかけて調べて歩く。軍施設、鉄道、太子堂府営住宅など。 ③ 関東大震災以降の住宅地形成史を代沢から北沢、代田、羽根木にかけて調べて歩く。エリア形成の類型別に歩く。 ・いずれにしても、文献、古地図の資料収集と、実際に歩いての事前調査で見学のコンテンツを探す必要がある。 ・10月をめどに実施をしたい。
その他	「せたがやカフェ」ワークショップ報告(K委員) <ul style="list-style-type: none"> ・8/2（金）参加者20数名、10月の本審査に向けての話合いを行った。 ・拠点としての古い家屋の耐震改修を段階的に公開する案がでた。 JIA 世田谷地域会空間ワークショップ報告（H運営委員） <ul style="list-style-type: none"> ・7/25 AM8：30～12：10 松丘小学校体育館 ・JIA-5名、支部-1名、小学校PTA-5名、小学生-47名（男子3班・女子2班） ・事前準備：材料搬入（木材1m、2m各班75本、大型輪ゴム） ・挨拶：紹介、木材・活動の要点の説明（方杖、輪ゴムの止め方など） ・組立：事前に作りたいもののイメージを割箸で作るなどの準備をする学校もある。大型の輪ゴムでの固定はパズル感覚、固く止めるにはゴムを引き延ばす力が必要。共同で作業しなければ立体が構成できない。下で組み上げた2階部分を皆で持ち上げる際は大人が手を貸す必要がある途中で班ごとに休憩をとりつつ次の目標を決めながら継続する。所々、方杖の指導と、次に何をするか、皆を遊ばせないような助言が必要。

	<p>作った家に片開き戸をつけるのが大半だが、引き戸をつけた班にはビックリした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講評：子供代表による作品の説明、指導員の講評と助言(皆、想像以上の出来栄) ・ 解体と搬出：切れた輪ゴム以外のゴミはない。 ・ 支部としての今後について 当面、J I Aの不足要員をお手伝いする形で参加していったらどうか。 新たに希望する小学校があるようなら、世田谷支部として引き受けてもやれるという感じですが、支部で指導員を10人ほどは確保しなければなりません。 ・ 全体として 小学校の教員体験は新鮮で、楽しい時間でした。 暑さによる大量の発汗もあり、輪ゴムの引き延ばしでかなり体力を消耗した。 ボランティアとしての参加回数には限界があり、若干の報酬が必要ではと感じました。個人的には、常時の支援メンバーとして登録して良いとの思いです。
次回委員会	9月20日(金) 19:00~21:00 黒木実建築研究所 会議室